



9月24日～9月30日は

結核・呼吸器感染症予防週間です

Part I 結核について



結核は
昔の病気では
ありません

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。免疫力が下がる病気にかかっている人、高齢者や乳幼児は発病しやすいので注意が必要です。

◎**感染経路**◎ 結核は、発病者も初期には症状も感染性もないのですが、進行すると咳やくしゃみなどによって、空気中に結核菌を含んだ飛沫が飛び散るようになり、その結核菌を吸い込むことにより周りの人に感染が広がります（空気感染）。

◎**主な症状**◎ 結核の典型的な症状は咳、たん、微熱、倦怠感、食欲・体重減少などです。特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者は気づかないうちに進行してしまうことがあります。咳やたん、微熱や体のだるさが2週間以上続いている場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

▶ 早期発見・早期治療が大切！

結核は通常、薬を医師の指示どおりに飲むことで治療できます。治療途中で薬を飲むのをやめてしまったり、指示どおりに薬を飲まなかったりすると、結核菌が薬に対して抵抗力（耐性）を持ってしまう、薬の効かない結核菌（耐性菌）になってしまう可能性があります。医師の指示を守って、定められた期間、きちんと薬を飲み続けることが最も重要です。

早期に発見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人などへの感染拡大を防ぐことができます。有症状時の早期受診や定期的な健康診断（胸部エックス線検査など）が重要です。

複十字シール運動イメージキャラクター



定点 種別	疾患名	状況	36週(9/1～9/7)		37週(9/8～9/14)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	—	19	0.79	16	0.67
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		180	7.50	193	8.04
	急性呼吸器感染症(ARI)		1429	59.54	1363	56.79
小児科	RSウイルス感染症		14	0.93	19	1.27
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	3	0.20	2	0.13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	16	1.07	16	1.07
	感染性胃腸炎	—	107	7.13	104	6.93
	水痘(みずぼうそう)	—	3	0.20	3	0.20
	手足口病	—	6	0.40	12	0.80
	伝染性紅斑(りんご病)	○	42	2.80	42	2.80
	突発性発しん		12	0.80	12	0.80
	ヘルパンギーナ	—	1	0.07	4	0.27
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	0	0.00	0	0.00
眼科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	7	1.40	5	1.00
基幹	細菌性髄膜炎		1	0.20	0	0.00
	無菌性髄膜炎		1	0.20	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎		10	2.00	18	3.60
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし